

学習内容報告書 フォーマット

学校名	山形県鶴岡市立大山小学校
授業者	5年1組担任加賀利英 5年2組担任本間絢子

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

自然教室（5年生）

1-2. 学年

第5学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間 社会科 特別の教科道徳 特別活動 ※許可横断的単元として実施

1-4. 単元の概要

- 1 総合的な学習の時間を中心とした「ふるさと学習」として計画
本校の教育活動の中核として位置付けている「ふるさと学習」。
特に生活科、総合的な学習の時間の活動として実施することとしており、今年度も各学年で実施。
海の学習は、5年生の主活動として実施。
- 2 加茂エリアをフィールドとした自然体験宿泊学習を実施
2泊3日の自然体験宿泊学習を海エリアで実施。
ヨット体験、磯見、漁業体験、磯場での生き物観察等、海に触れ、海を体験するプログラムで実施した。
山形県立加茂水産高等学校と連携し、様々な視点から海の環境と人の暮らしについてとらえることができるようにした。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

地域の特色である「海」を題材とした、体験的な活動を通して、海の自然環境、生活、歴史、文化に触れ、1-6の資質・能力・態度を育てるとともに、ふるさとの海への愛着を育てていく。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

知識・技能＝各海洋活動を通して、海の多様性を知る
思考力・判断力・表現力＝海洋活動を通して、体験したことを自分の考えや思いを目的に応じでまとめ、表現することができる。
これまでの生活経験から得た、海に対する知識・技能を生かし活動に取り組むとともに、体験を通し比較、考察し深める。
学びに向かう人間性＝体験と主体的にかかわり、自分とのかかわりを考えながら深めようとする。
学んだことをもとに、海と自分の生活についての関わりを考え、自らの生き方を考え、実践しようとする。

1-7. 単元の展開（全40時間）※教科横断的単元として実施

時 数	学習活動・主な内容	◆教師の指導 /◇ 主な評価 ■外部連携 /□使用教材等
1	総合的な学習の時間 ○活動のオリエンテーション ・活動のねらいの確認	◆学習活動の大きな流れの確認とめあてを確認 ◇活動を見通し、めあてをとらえ自分の目当てを持つことができたか □学習活動プリント等
2 ～ 7	社会科 単元：水産業	◆教科単元に沿った、社会科の学習 →海洋活動に取り組む前に位置付け、知識として、海とともにくらす人々の生活を学ぶ ◇社会科として評価 □教科書・資料集
8 ～	総合的な学習の時間 ○宿泊体験学習に向けた準備活動 ・具体的活動計画の作成 ・活動班の編成 ・班、個人のめあての立案 ・個々の課題の設定	◆活動のねらいの沿い、児童の主体性を引き出しながら指導・支援。 ◇めあてに沿って主体的にかかわることができたか ◇各活動の課題の解決に向けて、互いのよさを生かし協働的に活動することができたか
12 ～ 27	総合的な学習の時間 学校行事 ○2泊3日 自然体験宿泊学習 1日目：ロングウオーク 2日目：海洋活動（ヨット・磯釣り・漁船乗船） 3日目：振り返り ※当初は加茂エリアでのテント泊を計画していたが、直前に発生した地震により、今年度は学校の体育館への宿泊で実施した。 ※炊飯活動は予定通り実施	◆活動プログラムに沿った指導・支援。 →5年担任団以外に職員配置による指導、支援。 ◇単元で育てる資質、能力、態度を規準とした評価 ■加茂地区海洋活動支援団体 ■山形県立加茂水産高校 ■クラゲドリーム館
28 ～ 35	総合的な学習の時間 ○体験活動のまとめ 体験を通して学んだことの具体化と整理 他者に発信するための活動	◆体験の感想だけにとどまらず、何を学んだか、さらに深めたい課題は何かを明確にしてまとめるように指導 ◆体験を他者に伝えるために、整理し、わかりやすくまとめることができるようにモデルを示す。 ◇体験を通して学んだことを、自分なりに整理し、目的に応じて表現の仕方を工夫してまとめることができたか。

社会科

○稚魚の放流

- ・加茂水産高等学校の協力を得て、稚魚の放流活動。
- ※天候の関係で放流活動は中止となった
- ・栽培漁業についての講義も聞き、水産業の学習を行うことができた。

36
～
40



2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目 自然教室 2 日目 午前のプログラム

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

海洋活動（ヨット操船・磯釣り海の生物観察）の体験を通して、自然の中で活動する良さを味わうとともに、海での移動手段の一つとしての仕組みや知恵に関心を持つことができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / ○反応	教師の指導・支援 /◇ 評価の視点（方法）
<p>1 集合し、指導員の方に挨拶</p> <p>2 ヨット操船のための説明を聞く</p> <p>○安全確保の仕方、ヨットの仕組み、操船方法の説明をお聞きした。自然の風を生かしたヨットの仕組みに関心を持ちながら聞く姿が見られた。</p>	<p>・加茂地区海洋活動支援団体「海遊塾」の方々から指導をいただいた。</p> <p>・事前の準備から当日の運営まで支援をいただき、学校職員は、児童の安全確保の支援を行った。</p>
 	
<p>3 ヨット体験</p> <p>・ペアになり、実際にヨットの操船を行った。</p> <p>・安全確保のため、港内での活動とした。</p> <p>○初めての体験であったが、ペアと声をかけながら体験に取り組んでいた。</p>	
 	

4 磯活動（釣り・生き物観察等）

※ヨット体験と並行して実施

※在籍児童の7割が、大山地区（海辺ではないところに住んでいる）こともあり、釣り未経験者が多い。海に触れる初歩体験として例年磯釣りを取り入れている

○海で海水浴の経験はあるが、こういった活動初めてという児童が多く、初めて釣り上げた魚を見て大喜びだった。また、磯場には様々な生き物がいることを知り、多様性に関心を高めていた。

・磯釣りの仕方の指導・活動の支援



5 ※活動終了後
後始末

6 指導者へお礼

※2クラスあるため、1クラスを午前中・午後にもう1クラスの体験活動を行うように計画した。
※すべての児童に体験の企画を保証することが本活動として、大変重要なポイントとなるため、事前の計画立案と支援団体との綿密なうち合わせが必須。

◇評価について

※本活動は、海の活動の楽しさを味わうことで興味・関心を高めることが大きなねらいとなる。よって、評価も「学びに向かう人間性」についての評価が主となる

活動中：主体的に活動に関わることができたか
活動に対して、海（個々の活動も含めて）への興味や関心を持ちながら取り組んでいるか？

3. 今回の活動の自己評価

本活動を行って、今年度で3年目となった。本年度の活動と3年目として評価すると以下のような活動の計画・運営について

成果○課題▼

○児童に意義のある体験を提供するための、システム（運営の計画・支援団体との連携・安全確保）を整えることに取り組んできた。今年度実施にあたり、活動イメージの共有ができていたため、指導・支援の動きは整理されスムーズであった。

▼天候による影響が大きいため、どこでどのように判断し、活動ができなかった場合にも「海のよさ」を感じることができるような活動を組むことが難しい。加茂水産高校等と連携し、雨天、荒天プログラムの開発にも取り組んでいきたい。

児童の育ちについて

○単元全体の中で、この2泊3日は「体験の日」として位置付けている。どのように感じ、何を思い、考えたかについては事後の活動で学びの整理をする時間を確保することとしている。パイオニアスクール助成も活用し、多種多様なプログラムを計画・実行できたことが大きな成果と言える。

4. 今後の課題

- ・体験したことを、実感につなぎ深い学びにつなげていくための具体的教育方法の検討
→体験あって、学びなしではない、生きた学習とするための学習過程の整理
- ・安全の確保
→現時点でも十分確保できているが、緊急時の対応も踏まえた想定
- ・地域関係団体との活動プログラムとしての具体的連携
→本校として考えている活動のねらいを共通した上での活動の支援

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- ・今年度途中より、カリキュラムマネジメントを意識した教科横断的な視点を意識して「総合的な学習の時間」を実施してきた。5年生の本活動についても、総合的な学習の時間の中だけで行うのではなく、他教科との関連させながら、児童一人一人の深い学びにつなげることができるようにしている。総合的な学習の時間の活動ではなく、本校としてのふるさと学習、海洋教育のカリキュラムとして単元構成を行っているという見方で活用していただきたい。

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。